

# DX-GEM symposium

February  
**2023.2.16 (thu) 13:00-18:00**

会場：東京大学 武田先端知ビル5F 武田ホール  
参加費：無料

ハイブリッド  
開催

Digital Transformation Initiative  
for Green Energy Materials

お申込みはこちから

下記 URL または右記 QR コードより

お申込みください。（現地参加先着 100 名）

<https://onl.bz/5wYVzHY>



## Program

### 第1部

基調講演  
13:00-15:15

来賓挨拶	栗原 和枝 江頭 基	東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 文部科学省研究振興局参事官(ナノテクノロジー・物質・材料担当)
特別講演	<b>Advances in lithium ion and beyond for enabling mass electrification of vehicles</b> <b>Khalil Amine</b>	Argonne National Laboratory Sr Materials, GL/Argonne Distinguished Fellow
基調講演1	材料研究のためのマルチモーダルコンピューティング <b>常行 真司</b>	東京大学 大学院理学系研究科 教授
基調講演2	マテリアル研究をDX化する <b>出村 雅彦</b>	物質・材料研究機構 統合型材料開発・情報基盤部門長

### 第2部

拠点活動の紹介  
15:30-17:00

講演1	DXによる電気化学材料研究のパラダイム <b>杉山 正和</b>	東京大学 先端科学技術研究センター 所長、教授
講演2	データ科学の活用法 <b>塩見 淳一郎</b>	東京大学 大学院工学系研究科 教授
講演3	実験ロボットとデータ科学の連携による電解液材料探索 <b>松田 翔一</b>	物質・材料研究機構 エネルギー・環境材料研究拠点 主任研究員
講演4	モデル界面を作製して本質に迫る <b>一杉 太郎</b>	東京大学 大学院理学系研究科 教授
講演5	多階層計算科学・機械学習を活用した蓄電池開発 <b>山田 淳夫</b>	東京大学 大学院工学系研究科 教授
講演6	放射光X線タイコグラフィとデータ科学の連携による材料機能の可視化 <b>高橋 幸生</b>	東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター 教授
講演7	多様な水環境に適合する水電解触媒の創成 <b>中村 龍平</b>	理化学研究所 環境資源科学研究センター チームリーダー
講演8	電気化学材料に対する計算科学×データ科学の新展開 <b>館山 佳尚</b>	物質・材料研究機構 エネルギー・環境材料研究拠点 副拠点長

### 第3部

17:00-18:00

ポスターセッション

主催：「データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト 再生可能エネルギー最大導入に向けた電気化学材料研究拠点」  
(文部科学省令和4年度科学技術試験研究委託事業)

お問合せ：DX-GEM事務局 [croces.t@g.u-tokyo.ac.jp](mailto:croces.t@g.u-tokyo.ac.jp)